



# Thorne & Daughters (Bot River)

ソーンドーターズ (ボット・リヴァー)



## 詳細・歴史

【ウエスタンケープ州の空気と太陽を詰め込んだ渾身のワインを生み出す唯一無二のプティック・ワイナリー】

当主: ジョン・セコム氏 設立: 2012年 年間生産量: 20,000本

妻ターシャとともに自身のワイナリーを持つ場所を探すため世界中を旅し、満を持して2012年にエルギンの地に居を据え、2013年がファースト・ヴィンテージとなった比較的新しい生産者です。ジョンとターシャは長いワインの歴史を持つこの地の自然に寄り添い、この土地ならではの個性を表現したワイン造りを目指しており、自らが定めた厳しい条件に見合う畑を見極め、ブドウの生育状況に徹底して拘っています。二人は揃ってとても真面目な人柄で、契約する栽培家と共に自らも丹念にブドウ樹の手入れを行い、収穫後はブドウがフレッシュな状態をキープしている段階ですぐに醸造をスタートさせることを心がけており、採算度外視で最良品質を追求した醸造スタイルを取っている唯一無二の実直なプティック・ワイナリーです。

## 畑

樹齢35年~70年のヴィエイユ・ヴィーニュの畑を所有する栽培農家と契約し、常に彼らのブドウの出来に合わせたワイン造りをしています。とくにこの地域にセミオンが多く植えられていたことから、セミオン・ブランとその自然垂種であるセミオン・グリノの古木から得られる果汁と一緒に醸造してみたいというアイデアから「ティンソルジャー・セミオン」のキュヴェが生まれました。また他にも、ウエスタンケープでは珍しい品種(例えばルーサンヌ)を古い歴史をもつ畑に植え、その果汁をブレンドすることにより新しいスタイルのワインを作ることに挑戦しています。その結果生まれたキュヴェが「ロッキング・ホース」です。

## 醸造

それぞれの畑で、その収穫に最も適したタイミングを見極めることを重要視しています。また、アルコール度数の高いスタイルのワインは求めていないので、糖度バランスにも非常に気を使います。区画ごとに収穫された葡萄は直ちに醸造所へ送られ、プレス後のジュースには酵母やSO2等の添加は一切行いません。その後、状態に応じて228Lから600Lの樽(4~8年使用・ブルゴーニュ樽)に振り分けられマロラクティック発酵までを行います。醸造過程で新樽は一切使用しません。発酵が終わったことを確認後に少量のSO2を添加し、瓶詰されます。

商品コード

ワイン名

ヴィンテージ

税別参考上代

71000518

Rocking Horse Cape White Blend

ロッキング・ホース・ケープ・ホワイト・ブレンド

2018

¥4,500



【キュヴェ】「ソーンドーターズ」のフラッグシップとなるワインで、キュヴェ名「ロッキング・ホース」とは、当主ジョンが娘たちのために古樽を使って作った揺り木馬に由来します。

【①品種 産地・樹齢・土壌】ルーサンヌ 25% 産地:ステレンボッシュ 樹齢:11年 土壌:花崗岩ベースの粘土質

【②品種 産地・樹齢・土壌】セミオン・ブラン 22% 産地:フランシュック 樹齢:36年 土壌:沖積土壌

【③品種 産地・樹齢・土壌】シャルドネ 19% 産地:ステレンボッシュ 樹齢:16年 土壌:風化した花崗岩

【④品種 産地・樹齢・土壌】クレレット・ブランシュ 18% 産地:ステレンボッシュ 樹齢:36年 土壌:風化した花崗岩

【⑤品種 産地・樹齢・土壌】シュナン・ブラン 16% 産地:パールドバーグ 樹齢:38年 土壌:風化した花崗岩

【収穫】エレガントなワイン造りを目指しているため、ブドウが熟しすぎない適切なタイミングで手摘みにて行います。

【全房使用率】100%

【発酵】ワインの個性を十分に引き出すため果汁には極力手をつけず、古樽にて自然発酵を促します。

【マロラクティック発酵】あり

【2018年】多少病害のリスクはあったものの年間を通して温かく乾燥しており、ここ数年同様に水不足の問題がありました。が、「ソーンドーターズ」の畑では克服することができました。

【テイastingノート】アロマには黄色いプラム、金柑、ローリエ、砕いた牡蠣の殻などのニュアンスが感じられ、非常に香り豊かです。味わいはリッチで幅がありながら酸は凛としていて、細かいタンニンがワインを支えます。

【アルコール度数】13.0%

JAN 0781718144476

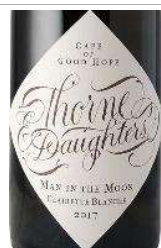
71008017

Man in the Moon Clairette Blanche

マン・イン・ザ・ムーン・クレレット・ブランシュ

2017

¥4,500



【キュヴェ】クレレット・ブランシュ100%の珍しいキュヴェです。

【品種】クレレット・ブランシュ100%:ウエスタン・ケープではとても長い歴史を持つブドウです。

【産地】ボルカドラーイの丘 【樹齢】35年

【全房使用率】50% 【発酵】オーク古樽使用

【テイastingノート】フルーツのニュアンスが前面に出ていて薫り高く、しっかりとした骨格の中に、カラメル、ホワイト・ネクタリン、オレンジの花、ルイボスの葉、甘いハーブのトーンなどが感じられる艶やかなワインです。

【アルコール度数】12.0%

JAN 606110152440

商品コード

ワイン名

ヴィンテージ

税別参考上代

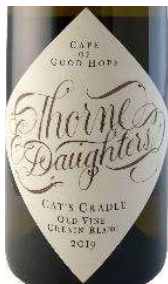
71007019

## Cat's Cradle Old Vine Chenin Blanc

キャッツ・クレイドル・オールド・ヴァイン・シュナン・ブラン

2019

¥5,000



【キュヴェ】パールドバークに立地する花崗岩の土壤に1979年に植樹されたブッシュ・ヴァインの古木のブドウから造られています。

【品種】シュナン・ブラン100%

【土壤】風化した花崗岩:この土壤のシュナン・ブランは創業当初から扱ってきましたが、単一品種での瓶詰はこのキュヴェが初めてで、今ヴィンテージが3年目になります。

【全房使用率】100% 【圧搾】古いバスケット・プレス使用

【発酵】オーク古樽にて野生酵母による自然発酵

【テイスティングノート】アロマには砕いたアーモンドやガレットなどの焼き菓子、白桃などの魅惑的なニュアンスがふんだんに感じられ、フレッシュな果実の味わいが豊かに広がり、土壤の複雑さを反映した深みのある仕上がります。

【アルコール度数】13.0%

JAN 0781718144636

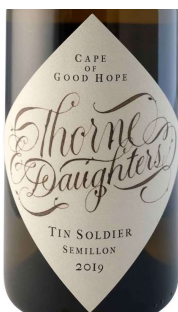
71002019

## Tin Soldier Semillon

ティン・ソルジャー・セミヨン

2019

¥5,000



【キュヴェ】セミヨン・グリのみを用いてスキンコンタクト発酵をさせた、南アフリカでは大変ユニークなキュヴェです。

セミヨン・グリの果皮由来の独特の明るいブロンズカラーの外観が美しく「大人のワイン」に仕上がっています。

【品種】セミヨン・グリ100%:南アフリカにおいてセミヨン・ブラン種の突然変異で果皮が赤くなった独特の品種で、1800年代までは国内で広く栽培されましたが今では大変希少な品種です。

【産地】スワートランド 【植樹】2011年 【仕立て】トレリス(密植した格子垣) 【土壤】花崗岩砂質

【発酵】ワインに複雑味を持たせる目的で、一週間スキンコンタクトを行い、野生酵母による自然発酵を促します。

【テイスティングノート】このキュヴェは正に豊かなアロマと甘みのバランスが際立っています。トップノートから大変華やかなアロマで、赤い果実やリコリス、桃、完熟した甘いパイナップル、バタートースト、柑橘類の皮、様々なハーブやスパイス、ジンジャー、牡蠣の殻、マジバンなどが感じられ、実に多様な要素が魅惑的に広がります。味わいの構成は実に繊細で、塩味と甘み、フレッシュな酸が絶妙なバランスを保っており、グーズベリーやゴマ、高級な茶葉のフレーバーが鼻腔を抜けます。ドライでデリケート、そして豊かさや深みを持った、実にセミヨンらしいリッチで芯のしっかりとしたスタイルに仕上がっており、まさにこのキュヴェの醍醐味だといえます。

【アルコール度数】12.5%

JAN 0781718144612

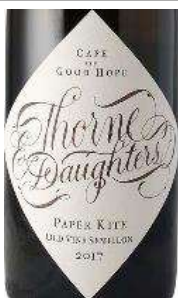
71005018

## Paper Kite Old Vine Semillon

ペーパー・カイト・オールド・ヴァイン・セミヨン

2018

¥5,300



【キュヴェ】スワートランドに1963年に植樹された古木のセミヨンを用いています。かつて南アフリカで多く栽培されてきた主要品種といえば「セミヨン」でしたが、今ではあまり注目されなくなってしまいました。しかし所々の畑にはまだ古樹のセミヨンが残っており、幸運にもジョン・セコム氏はスワートランドで、樹齢60年になるセミヨンに出会う機会に恵まれました。この古樹からは、若いクローンには到底表現できない「深み」がもたらされます。

【品種】主にセミヨン・ブラン 少量のセミヨン・グリ ※単一畑に混植

【産地】スワートランド 【土壤】沖積土壌 【全房使用率】100% 【圧搾】古いバスケット・プレス使用

【発酵】オーク古樽にて野生酵母による自然発酵 【マロラクティック発酵】あり

【アロマ】オーツ麦のビスケット、アーモンド、イチジク、僅かにスパイス、セイヴォーリーなど豊かで複雑なアロマが魅力的です。

【味わい】リッチで非常に複雑な味わいで、スパイスや花々のニュアンスがあり、少し塩味も感じられます。余韻は非常に豊かな風味を伴いながら長く続き、正に古樹ならではの風格を感じさせてくれます。

【アルコール度数】13.4% ◆無清澄・無濾過

JAN 0781718144506

71004019

## Copper Pot Pinot Noir

コッパー・ポット・ピノ・ノワール

2019

¥3,300



【キュヴェ】ジョンの妻 ターシャの実家が営むホテル専用に造られたキュヴェで、正に「お食事と楽しむワイン」

【品種】ピノ・ノワール100%

【産地①】オーヴァーバーグ地域の内陸の山間

《土壤》粘土、頁岩、石英、砂岩、クオーツなどが入り組んだ層で鉄分などの鉱物類を多く含み変化に富む

【産地②】ボトラー地域丘陵地 《土壤》分解された花崗岩

【収穫】早摘みにより品種特性である酸をしっかりと残す 【全房使用率】40~60%

【発酵】軽いパンチングダウンとポンピングオーバーにて優しく抽出しながら、野生酵母による自然発酵

【スキンコンタクト】30日間

【熟成】小さなフレンチオーク古樽にて9カ月間

【テイスティングノート】ザクロや赤スグリ、ハイビスカスなどの鮮やかなアロマが印象的で、ジュンパーベリーやエキゾチックなシナモンの香りがほのかに感じられ、とてもアロマティックです。口に含むと、美しい酸とふくよかで細かいタンニンがバランスよく口中に広がり、赤いベリーやレモンの皮などのニュアンスを伴う凝縮した果実味を存分に楽しめます。フィニッシュにはナツメグのようなスパイスと土っぽさを感じさせる満足感のあるドライな味わいが長く続きます。

【アルコール度数】13.5%

JAN 781718144520

71006018

Wanderer's Heart Cape Red Blend

ワンダーラーズ・ハート・ケープ・レッド・ブレンド

2018

¥4,500



【キュヴェ】ケープらしさのある黒ブドウを使ったワイン造りに挑戦してみたいという思いから、本格的に赤ワインを造り始め、このキュヴェにたどり着きました。西ケープ州には様々な土壌が混在していますが、それぞれの気候と土壌の条件と品種とがピッタリマッチしている区画で栽培されている5つの品種をブレンドして造ります。

【キュヴェ名】「ワンダーラーズ・ハート」とは、当主のジョンが娘たちのために知り合いの作家にお願いして書いてもらった子供用の短編小説のタイトルで、「ケープで育つということ」について書かれており、そこからインスパイアされて名付けました。

- 【①品種・産地・樹齢・土壌】グルナツシュ・ノワール 34% 産地：フール・パールドバーク、パールドバーク  
樹齢：6年、13年 土壌：粘土質、花崗岩
- 【②品種・産地・樹齢・土壌】サンソー 26% 産地：ポトラリー 樹齢：46年 土壌：赤味がかった鉄質土壌
- 【③品種・産地・樹齢・土壌】グルナツシュ・グリ 17% 産地：ウェリントン 樹齢：4年 土壌：砂岩
- 【④品種・産地・樹齢・土壌】ムールヴェードル 13% 産地：ポット・リヴァー 樹齢：11年 土壌：粘土砂利質
- 【⑤品種・産地・樹齢・土壌】シラー 10% 産地：ポット・リヴァー 樹齢：11年 土壌：頁岩

【全房使用率】60% 【压榨】バスケットプレス使用

【発酵】開放槽にて、1日2回のパンチングダウンを行いながら野生酵母による自然発酵 【マロラクティック発酵】あり

【熟成】オーク古樽にて9カ月間

【アロマ】熟したイチジク、ローズマリー・オイル、茶葉、ドライ・クランベリー、エキゾチックなニュアンスのある木片、八角（アニス）、コリアンダーの種、柑橘類の皮など非常に多様で豊かです。

【味わい】オレンジ・ピールを思わせる心地よい苦味やクローヴ、スモモなどの風味を、細やかでチョーキーなタンニンが優しく包み込みます。余韻にはジュニパーベリーやクランベリーのニュアンスを長く楽しめます。

【アルコール度数】13.0%

JAN 0781718144483

